

# 沼津信用金庫

所在地:沼津市大手町 創業: 1950年 出資金: 7億4百万円

従業員数:469人(男性 279 名、女性 190 名) 業種:金融業、保険業



## ◆男女雇用機会均等法施行前から積極的に女性活用、女性職員が安心して働ける 環境整備を推進

- 男女雇用機会均等法施行以前から、営業職への登用など女性活躍に力を入れている。妊娠・出産等の休業に対する制度を整備し、女性職員が安心して働ける環境の整備を推進している

(きっかけ) 取組前

### 女性職員が安心して働ける環境の整備が必要だった

- ✓ 地域貢献の一環として事業所がある地域で不足している保育園等の施設の開設を検討していた。当金庫として何かできないか、当金庫職員の働き方に対応する制度を設けられないか考えた。
- ✓ 地域貢献に取り組む中で、自社の中で特に女性職員が安心して働ける環境の整備が必要であると考え始めた。

取組後(効果)

### 女性職員の採用と職員比率の変化

- ✓ ここ数年は20名前後の採用に成功している。直近に採用した20名の男女比は3対7と男性職員より多い採用。後輩となる新規職員が入ることで先輩職員には良い刺激となり影響を与えている。

### 人員確保に繋がった

- ✓ 休業中・子育て中の職員が抱いていた不安を解消し、要望を満たしている。近況報告会等を設けることでキャリアロスを未然に防止できた。
- ✓ 近況報告会の交流等を実施することで休業中の職員が安心感を持つことができ継続就業、最終的に人員確保にも繋がった。
- ✓ 静岡県男女共同参画社会づくり宣言事務所認定(2011年7月)
- ✓ えるぼし2段階目認定(2018年11月)

### 取組内容や仕組み

#### 均等法施行以前からの女性活躍

- ✓ 20年前より、職員を総合職一本で採用。男女問わず渉外業務を経験させ、営業職に配置してきた。融資知識の少ない女性職員に対しては外部セミナー等を活用した研修を実施して女性職員の育成を行った。
- ✓ 業績が伸び悩んでいた新規店舗に女性主力の構成を行った店舗を開設、店長他1名を男性、女性8名を配置したところ、女性らしい細やかさも手伝い業績回復。

#### 女性の働きやすい職場整備

- ✓ 女性職員の結婚・妊娠・出産・育児のライフイベントに応じた庫内制度の拡充や規定の整備を行った。更に女性活躍推進委員会で育児休業中の職員を集めた近況報告会等を設けて休業中、子育て中の職員の不安の解消や要望収集を行っている。
- ✓ 配偶者出産制度の拡充や短時間勤務制度の延長利用が可能になるよう規定を改定。

#### 女性管理職の登用

- ✓ 女性が活躍している労働環境整備の情報を提供することで、女性の新規学卒者採用を強化している。
- ✓ 若手女性職員に対し、以前から不足していた融資教育・研修を実施している。既存職員に対しては管理職への意識を醸成するためのマネージメント研修を実施している。